



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく かいっぱい」

太子町立石海小学校
NO.7 令和3年11月19日
発行者：校長 久保田 昌之

石海っ子の心が一つになった運動会

10月28日(木)すばらしい秋晴れの下、運動会を開催しました。演技種目を減らしたり、会場の密を避けるため低・中・高学年別に演技を披露したりする等、制限された中での開催でしたが、子どもたちの表情を見ていると達成感や充実感で生き生きと輝いていました。6年生は、最高学年として行事を担う使命感で、準備や当日の係、後片付けまできちんとやり遂げてくれました。



全校あげての学校行事を無事行うことができ、感慨深いものがあります。これもひとえに、保護者や地域の皆様のご理解やご協力のたまものと思います。本当にありがとうございました。

先頭に立つ6年生



夢をかなえることができたよ

「太子あすかふるさとまつり」の代替え企画「夢を叶えるお手伝いをします」に、2年生が応募した夢が採用されました。それは、「使わなくなる給食センターかトラックの荷台に思いっきりペイントしたい」というものです。



事前に図案について話し合い、11月2日(火)、実行委員会の皆様にご協力いただきながら、みんなで力を合わせて描きました。その時の様子は、サンテレビや姫路ケーブルテレビWINKでも放映されました。でこぼこのシャッターに描くのは難しかったけれど、子どもたちは、夢がかなって大満足でした。



大豊作だった大豆

3年生が栽培していた大豆が収穫の時を迎えました。11月5日(金)に、みのり会の皆様にご協力いただきながら、まず大豆を引き抜き、次に足踏み式と動力機械式で脱穀していきました。



お昼前まで作業をがんばり、例年以上にたくさん収穫することができました。今後、この大豆を用いて、みそと豆腐を作る予定です。

校外学習&自然学校

姫路セントラルパーク…1年生

1年生は、校外学習で「姫路セントラルパーク」へ行きました。たくさんの種類の動物を見学したり、ふれあったりしました。キリンに餌をやると、黒くて長い舌にみんなびっくりしていました。



神戸青少年科学館…4年生

4年生は、「神戸青少年科学館」「人と防災未来センター」へ行きました。どちらの施設も貴重な体験・体感しながら学習を深めることができました。



自然学校…5年生

5年生は、11月9日(火)から2泊3日でハチ高原へ自然学校に行きました。朝の気温は1℃と寒い中でしたが、いろんな自然体験を通して自然のすばらしさと厳しさを感じました。鉢伏山登山は、みんなで声をかけあい、全員頂上まで登ることができました。



***** 教室の窓 *****

先日、愛校作業があり、昼休みにみんなで学校を掃除しました。一緒にイチョウの葉っぱを集めていた児童が、「私もほうきが使いたかった。」と言いつつも、一生懸命に中庭を掃除してくれました。話をしていると、愛校作業は昼休みがなくなるから嫌いだとも言っていました。集団で生活している学校では、自分の思い通りにならないことや、嫌なことでもやらなければならないことがあります。しかし、そういった事を乗り越え、折り合いを付けながら子どもたちは自立に向けて成長していくのだと思います。使い慣れない「かんじき」で掃除を頑張ったあの児童も立派でした。(文責：教頭 三宅 優一)